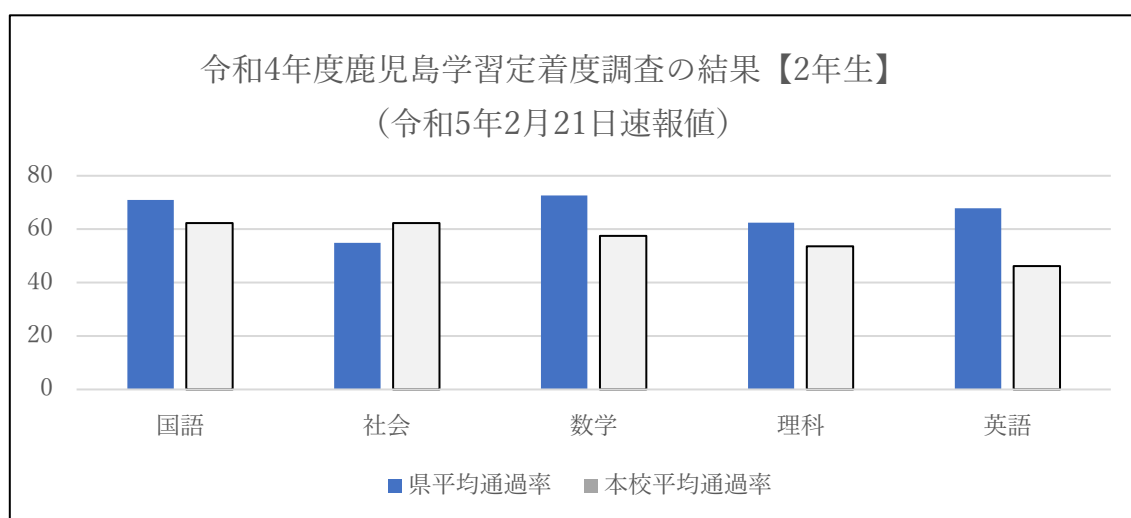
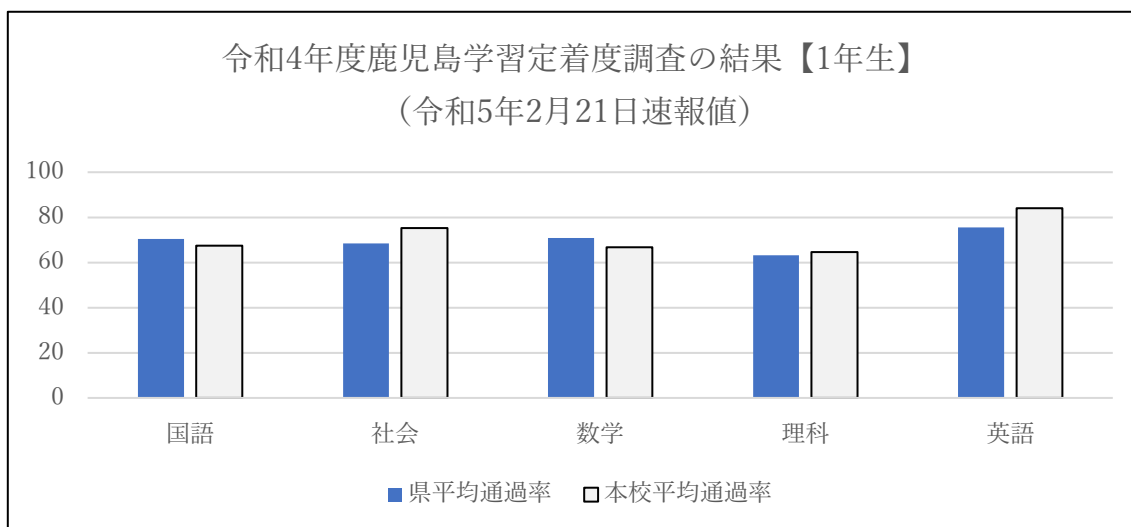


令和4年度鹿児島学習定着度調査の結果【吉田北中学校】



教科	今後の取組等について
国語	言葉の特徴や使い方に関する事項についての定着が不十分であったことから、言語を通して正確に理解したり、適切に表現したりする力を高められるような、学びがいのある言語活動を設定していく。また、読書活動の推進に努める。
社会	授業において継続して小テスト等に取り組み、重要語句等の基礎的・基本的事項の定着を図っていくとともに、デジタルドリルを活用し、計画的に復習を行うようにする。また、かごしま学力向上Webシステム上の評価問題等で思考力・表現力の育成を図っていく。
数学	基礎的・基本的事項の定着を図るために、繰り返しドリル学習に取り組んでいく。思考力・判断力・表現力を育成するために、グループ学習を含め、自分の考えを表現する場を設定していくとともに、高校入試の過去問等の活用も図っていく。
理科	基礎的・基本的事項については、繰り返し練習問題に取り組ませるなどして定着を図る。実験や観察、計算を必要とする内容については、ICTを活用して、全員で解き方を共有するなどの工夫を図る。
英語	基礎的・基本的な事項をしっかりと理解させるとともに、学習内容を言語活動の中で繰り返し練習し、定着させていく。「読むこと」については、音声と文字を結び付け要点をとらえる活動に、「書くこと」については、口頭で伝えあう活動から正確に書く活動へと発展させていく。その手立てとして、ICTの活用にも積極的に取り組んでいく。